

公立大学法人大阪物品調達及び委託業務等に係る

事後審査型条件付き一般競争入札（郵便入札）

に関する注意事項

本件、「令和7年度公立大学法人大阪賠償責任保険」の入札にあたっては、入札心得及び共通入札説明書を以下のとおり読み替えます。

■ 入札心得第3条8

○読み替え前：

郵便入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税に相当する金額を除いた金額を入札書に記載すること。

○読み替え後：

郵便入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額を入札書に記載すること。

■ 入札心得第7条

○読み替え前：

落札金額は、入札価格に当該金額に課される消費税及び地方消費税に相当する額を加算した金額とする。

○読み替え後：

落札金額は、入札価格とする。

■ 共通入札説明書の4(7)

○読み替え前：

「落札者決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10（軽減税率対象物品の買入については100分の8）に相当する額を加算した金額（加算した金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額。ただし、予定数量に対する総価で入札を行わなかった単価契約にあつては、原則として端数処理は行わない。）をもって落札価格とするので、

入札者は、消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税に相当する金額を除いた金額を入札書に記載すること。」

○読み替え後：

「落札者決定にあたっては、入札書に記載された金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額を入札書に記載すること。」